

令和3年度第1回月形町地域公共交通活性化協議会  
(書面会議)

1. 議案

- (1) 報告第1号 令和2年度札沼線バス運行状況等について
- (2) 報告第2号 中央バスの減便について
- (3) 報告第3号 月形町地域公共交通網計画の進捗結果について
- (4) 報告第4号 予約運行型乗合交通の実証運行結果について
- (5) 報告第5号 定額ハイヤー実証運行について
- (6) 議案第1号 地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について
- (7) 議案第2号 札沼線バスマ月形当別線のダイヤ改正、バス停の追加検討及びバス停「月形高校」のデマンド化について
- (8) その他

2. 説明資料

(1) 報告第1号 令和2年度札沼線バス運行状況等について 資料1

交通事業者の協力により大きな事故や遅延等もなく、安全に運行することができた。

利用状況は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大学のオンライン授業の普及や各種イベントの中止などから、主たる利用者(学生・観光客)の利用が低迷した。

(2) 報告第2号 中央バスの減便について

月形町と岩見沢市間を運行している中央バス「月形線」は近年、利用が低迷しており、令和3年4月から下記のとおり減便となった。今後、さらに利用が落ち込んだ場合は、再度の減便となる可能性が出てくる。本路線は、主たる生活圏である岩見沢市とを結ぶ路線であり、月形町や岩見沢市の高校に通う生徒や通院などで広く利用されている必要不可欠な交通手段であるため、事業者と連携を図り、路線の維持・存続に取り組んでいく。

【令和3年4月ダイヤ】

○平日：8便 → 6便、土日祝日：8便 → 4便

【利用実績（前年10月から現年9月までの実績）】

○平成29年度 75,105人

○平成30年度 71,999人

○令和元年度 55,226人

○令和2年度 38,089人

（3）報告第3号 月形町地域公共交通網計画の進捗結果について 資料2

月形町地域公共交通網計画で掲げる目標1～4について、令和2年度実績を踏まえて指標評価スケジュールのとおり評価を行った。

○目標1 町民の広域的な生活交通を支援する公共交通の確保

○目標2 町内における利便性の高い公共交通の導入

○目標3 乗り継ぎの利便性を向上させる交通結節点の創出（今回対象外）

○目標4 町民や観光客などの積極的な公共交通利用を促す利用促進策の展開

（4）報告第4号 予約運行型乗合交通の実証運行結果について 資料3

資料のとおり。

（5）報告第5号 定額ハイヤー実証運行について

令和3年4月から町内における利便性の高い公共交通の導入に向け、「定額ハイヤー」の実証運行を開始した。

今後、半年間（上期）の利用実績を踏まえ、利用者からの意見を聞き取りし、残りの期間（下期）の制度変更を検討する。

○制度変更案：対象者 75歳以上 → 70歳以上

定額運賃 600円 → 400円（市街地）

1,400円 → 1,000円（郊外）など

運行日 土日祝日の運行（福祉有償運送が利用できないため）

【令和3年4月実績】

○登録者数：39人

○利用者数：20人

・内訳：市街地（600円）6人、郊外（1,400円）14人

○利用回数：20回

・内訳：自宅→目的施設7回、目的施設→自宅13回

○運賃：計32,920円

・内訳：本人負担23,200円、町補助9,720円

(6) 議案第1号 地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について 資料4

資料のとおり。

(7) 議案第2号 札沼線バス月形当別線のダイヤ改正、バス停の追加検討及びバス停「月形高校」のデマンド化について 資料5 資料6

令和2年度1年間の利用実績を踏まえて、令和3年10月にダイヤ改正の検討と住民からの要望のあるバス停の追加を事業者へ要望する。また、月形高校では令和3年4月より、札幌方面からの通学者がいなくなった事を踏まえ、バス停「月形高校」のデマンド化を検討する。

○ダイヤ改正案：回送便の削減、札幌方面へ通う学生（北海道医療大学ほか）の昼間の帰宅便（下り）、住民要望のある時間帯への変更など

○バス停追加検討：市南、篠津山霊園前、月ヶ岡駅（上り）

○デマンド化：月形高校から予約がある際に「月形高校」まで運行し、併せて運行ルート及びバス停順を変更する。なお、今後において月形高校の札幌方面からの入学者がある場合は、元に戻すことを基本とする。

※運輸局、運行事業者、当別町、月形高校等と協議し進めることとします。

## (8) その他

### ①公共交通利用促進

#### ○広報資材（うちわ） 資料7

月形町内を運行している路線バスの乗車特典として、交通うちわを作成し、配布を予定する。

- ・作成部数：300部
- ・配布場所：町内各所、各種イベント、路線バス車内など

#### ○バス停ベンチ設置

バス停そばに座り込む高齢者が見受けられたため、利用環境の整備により、利用を促すため一部のバス停にベンチを設置する。（月形浦白線「札比内駅前」、月形当別線「体育館前」）

#### ○お試し乗車券

町民が新しい交通を意識し、使い方を知ってもらうことで利用を促すことを目的とした、町民が利用できる札沼線バスの「お試し乗車券」事業の予算を確保し実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症を考慮し、事業中止とした。

### ②夜間送迎ハイヤーチケット 資料8

令和2年度に、月形当別線の最終便以降に札幌方面から月形町へ帰宅する通勤通学者に対して、無料ハイヤーの乗車体制を整備したが、コロナ禍の影響等もあり、利用実績はなかった。

このことから令和3年度については、定期券を保有している通勤通学者に対して定期券1カ月分に付きハイヤーチケットを1枚交付し、無料でハイヤーを利用できる制度とした。

- ・チケット交付実績：4月～2人に各3枚ずつ交付

### ③バスベイの設置

- 令和3年度 工事（月形当別線「体育館前」上り）  
設計（月形当別線「月ヶ岡駅」上り）